

 みんなが安心して暮らせるまちに！



託児ボランティアが活躍！
お母さんは安心して離乳食教室
～アスパルにて～

ふくし ねつと 多可

発行日
平成20年7月1日
第18号



園生とボランティアが昼食作り
どんな料理ができるかな？！
～開拓松葉園にて～

CONTENTS

- ・会長あいさつ・・・・・・・・・・2
- ・新役員の紹介・・・・・・・・・・3
- ・事業報告・・・・・・・・・・4
- ・決算報告・・・・・・・・・・7
- ・「トライやる」・・・・・・・・・・8
- ・手話講座の開講・・・・・・・・・・9
- ・善意銀行 福祉パズル・・・・・・10

発行／社会福祉法人多可町社会福祉協議会

- | | | |
|--------------------|------------------------------|--------------------------------------|
| ◆ 本部・中支部地域福祉推進センター | 〒679-1133 多可郡多可町中区花屋434番地11 | Tel. 32-3425 Fax. 32-4162 |
| ◆ 加美支部地域福祉推進センター | 〒679-1327 多可郡多可町加美区市原41番地 | Tel. 30-8151 Fax. 36-1099 |
| ◆ 八千代支部地域福祉推進センター | 〒677-0121 多可郡多可町八千代区中野間131番地 | Tel. 37-0360 Fax. 37-1547 |
| ◆ 多可町社協ヘルパーステーション | 〒679-1211 多可郡多可町加美区寺内122番地1 | Tel. 30-7110 Fax. 35-1140
30-7111 |

会長就任に寄せて

多可町社会福祉協議会

会長 永谷 善康

本年は例年より梅雨入りが早く田植えも順調に進み早いところでは水田の緑も濃くなってきました。

平素は、多可町社会福祉協議会に深いご理解を賜りご支援とご協力をいただいておりますこと厚くお礼申し上げます。

さて、社会福祉協議会では五月末をもって全役員の任期満了に伴う改選が行われ、廣畑会長が勇退されることとなり、不肖私が後任として会長の大役を仰せつかりました。もとより浅学非才でその器ではございませんが、町民皆様のご支援をいただき地域福祉の向上に努めてまいり所存でございます。どうかよろしくご協力賜りますようお願い申し上げます。

社会福祉協議会も合併後約二年七ヶ月を経過いたしました。その間、前会長をはじめ役職員の努力により順調に事業も推移し、新しい社協の基礎固めをされましたことに厚く感謝申し上げます。また、「みんなが安心して暮らせるまちづくり」を目標に第一次地域福祉推進計画が策定されました。

この計画にもとづき本年七月より三カ年をかけ各集落座談会を開催し、社協の活動や事業内容をご説明申し上げ、皆様から忌憚のないご意見や地域の福祉課題等をお聞かせ願って社協の活動並びに次期地域福祉推進計画の策定に役立ててまいります。

今後ますます少子高齢化が進んでまいります。社協に課せられた責務は重大であることを認識し、役職員一致協力して目標達成に向け努力を致しますので、今後ともよろしくご支援ご協力をお願い申し上げます。挨拶と致します。

退任のごあいさつ

今年も暑い夏の到来が予想されます、町民のみなさま方にはご健勝にてお過ごしのこととお喜び申し上げます。

この度 多可町社会福祉協議会会長を任期満了により退任させていただきます。さて、私事でした。

平成十八年六月から、前任吉村会長の後任として大任を受け、町民のみなさま方の幅広いご支援とご指導をいただき二年間務めさせていただきました。この間にいただきましたみなさま方のご支援とご指導に、紙面をお借りして深く感謝申し上げます。

多可町社会福祉協議会も合併して二年七ヶ月を経過し、二十年度からは、地域福祉推進計画が向こう三年間策定され、

「みんなが安心して暮らせる まちづくり」

この基本テーマのもと本年度からはその推進計画にのっとり事業計画を設定し、新たな出発とも言える年度に入っております。

合併後旧町からの取組の差異の調整、充実を行って参りましたが、まだまだ全町への展開、充実等懸案事項が山積いたしており、また、高齢化社会の進行著しい中、社会福祉協議会にとっては益々の責任の重大さと、反面経済状況の悪環境の中、厳しいものが要求されております。

幸いにして、後任の永谷会長様は社協のベテランであり、信頼される人柄とともに適任者であります。そして、伊藤、盛田両副会長様も、キャリア十分な方々ばかりにお願いしており、必ず、多可町社会福祉協議会のますますの発展にご尽力賜るものと確信いたします。

町民のみなさま方の、更なるご支援ご協力をお願いし、併せて私にお寄せいただいた温かいご厚情にお礼を申し上げ、退任のご挨拶といたします。

平成二十年六月

多可町社会福祉協議会前会長 廣畑 善策

新役員の紹介

5月28日の評議員会において、任期満了に伴う新役員（理事・監事）の選任が行われました。また、5月30日新理事会において理事の互選により会長・副会長が選任され、次の方々が理事・監事・評議員に就任されました。

任期期間 20年6月1日から22年5月31日までよろしくお願いいたします。
(順不同、敬称略)

役員紹介（理事15名・監事3名）

	氏 名	地 区 名
理 事	会 長 永 谷 善 康	中 区
	副会長 盛 田 義 宣	加 美 区
	副会長 伊 藤 博 和	八 千 代 区
	山 口 雄 三	加 美 区
	定 本 清	中 区
	大 西 進	中 区
	門 脇 國 明	八 千 代 区
	内 藤 國 博	加 美 区
	萬 浪 正 義	加 美 区
	池 田 佳 代	加 美 区
	今 中 ツヤ子	加 美 区
	矢 持 雅 代	中 区
	吉 田 忠 雄	加 美 区
	森 位 ひとみ	八 千 代 区
	安 田 昇 司	健康福祉課長
監 事	清 水 谷 善 明	中 区
	藤 賀 周 市	加 美 区
	小 林 忠 良	八 千 代 区

評議員紹介（33名）

	氏 名	地 区 名
評 議 員	廣 畑 幸 子	加 美 区
	渡 邊 喜 博	八 千 代 区
	伊 藤 豊 晴	中 区
	安 藤 久 志	加 美 区
	森 本 利 實	八 千 代 区
	小 西 京 子	中 区

	氏 名	地 区 名
評 議 員	岸 本 喜 八 郎	中 区
	上 郡 浩 一	加 美 区
	池 田 保 子	加 美 区
	岸 本 忠 信	八 千 代 区
	西 浦 清 志	八 千 代 区
	在 田 ちか子	中 区
	藤 井 伊都子	中 区
	宮 崎 八千代	八 千 代 区
	藤 原 幸 三	中 区
	小 林 良 輔	加 美 区
	遠 藤 昌 生	中 区
	植 山 八 郎	八 千 代 区
	吉 崎 敏 郎	中 区
	小 林 義 和	八 千 代 区
	徳 平 享 子	中 区
	真 鍋 秀 男	中 区
	宮 崎 武 夫	八 千 代 区
	小 林 晃 子	中 区
	宇 田 幸 子	加 美 区
	恋 田 多津子	八 千 代 区
	内 藤 義 信	中 区
	安 藤 尚 文	中 区
	竹 本 美 詔	加 美 区
	高 木 俊 博	加 美 区
	末 廣 基 宏	八 千 代 区
	山 口 安 則	八 千 代 区
	副 田 智 子	包括支援センター

平成19年度事業報告

基本理念

「みんなが安心して暮らせるまちづくり」の実現に向け、さまざまな事業を展開しました。

☆在宅サービスの推進

寝たきり高齢者・一人暮らし高齢者・障害者の方に対する在宅福祉サービスの充実に努めました。

・ふれあい型給食サービス

延配食数・・・2,974食

・ひとり暮らし高齢者とボランティアのつどい

開催回数・・・1回

参加者数・・・108名

・買い物ツアー

実施回数・・・44回

延参加者数・・・186名

・ふとん丸洗いサービス

実施回数・・・1回

利用者数・・・44名



・一般・特定高齢者介護予防事業への支援

回数・・・167回

・福祉用具貸出事業

介護用ベッド・・・5件

車いす・・・64件

その他・・・2件

・ふれあいいきいきサロン事業

開催箇所数・・・38箇所

延実施回数・・・137回

延参加者数・・・2,161名

・居場所づくり事業

設置箇所数・・・9箇所

・診療所送迎サービス

運行回数・・・292回

延利用者数・・・843名



・生きがい活動支援通所事業

(ほっと、やすらぎ・春蘭荘デイ、ささゆりデイ)

開催回数・・・336回

延利用者数・・・4,605名

・移送サービス事業

福祉車両貸出 延利用件数・・・134件

ボランティア対応 延利用件数・・・74件

・外出支援サービス

延利用者数・・・4,076名



・軽度生活支援事業

延利用者数・・・64名

・介護保険事業

訪問介護事業

利用者実人数・・・119名

派遣回数/日・・・46回

訪問入浴事業

延利用者数・・・129名

通所介護事業

延利用者数・・・6,995名



・居宅介護支援事業

延ケアプラン件数・・・1,611件

・認知症対応型共同生活介護事業

延入居者数・・・2,239名

・障害者自立支援事業

延利用者数・・・93名

・障害者訪問入浴サービス事業

延利用者数・・・0名

☆当事者組織化活動

セルフヘルプグループ（同じような問題や課題を抱えている本人や家族が自発的に、自立的に集い活動しているグループ）の活動の支援を行いました。

- ・ 自閉症児親の会への支援
- ・ 多可町手をつなぐ育成会学齢期部とボランティアとの交流会の支援

家族介護者交流事業、家族介護教室を実施

しました。

- ・ 介護者のつどい

開催回数・・・30回
延参加者数・・・422名



☆福祉教育活動

教育委員会、各学校、各施設と連携し、福祉体験にとどまらず、地域のボランティアや当事者など地域住民の参画による「総合的な学習」に協力しました。

実施回数・・・115回



☆地域福祉推進委員会

住民サイドから支部内の地域福祉を推進していく“母体”として、生活課題や資源（人・物・金・場所・情報・つながり）を把握し、どのように解決・改善できるのかを考え、実践する機動的な会として設置しました。

- ・ 3支部合同地域福祉推進委員研修会

開催回数・・・1回

- ・ 支部地域福祉推進委員会

開催回数・・・6回



☆福祉調査情報活動

社協の役割を広く地域みなさんに知っていただくとともに、福祉の啓発ならびに地域住民との交流をはかることを目的に社協まつりを開催しました。また、広報紙の発行や推進計画策定のためのニーズ調査とし、住民アンケートを行いました。相談事業として、民生委員児童委員協議会と連携し、活動しました。

- ・ 社協まつりの開催

開催日・・・10月28日

- ・ 広報紙「ふくしねっと多可」の発行

発行回数・・・6回／年

- ・ 心配ごと相談事業

開催回数・・・54回

- ・ 無料法律相談

開催回数・・・1回

- ・ アンケート調査の実施



☆組織強化

理事会、評議員会を開催するとともに、社協の使命や目標を明確にし、職員の意識統一をはかりました。

- ・ 理事会 開催回数・・・6回
- ・ 評議員会 開催回数・・・3回

- ・ 職員地域福祉部会

開催回数・・・16回



☆善意銀行事業

預託件数・・・157件
預託金額・・・4,210,926円

☆ネットワーク・システム化

他機関との連携強化や情報交換等を行う会
や会議に参加しました。

・地域ケア会議

参加回数・・・・・・12回

・ケース検討会

参加回数・・・・・・36回



☆ボランティア活動

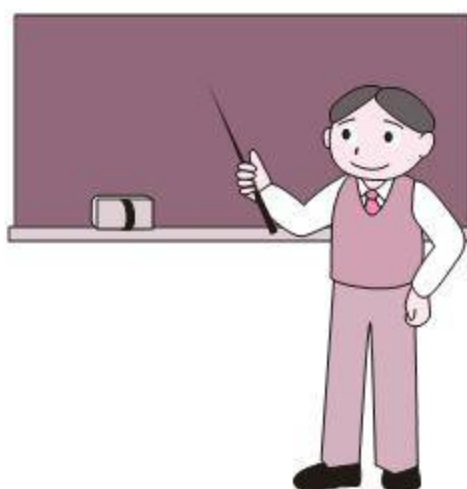
ボランティアの発掘とボランティアの資
質向上をはかるために、活動別講座を開催
しました。

また、ボランティア相互の連携と交流をは
かるためにボランティア連絡会の支援をし
ました。

・各種ボランティア教室、養成講座

開催回数・・・・・・4回

延参加者数・・・・・・213名



・ボランティア研修会、講習会

開催回数・・・・・・2回

延参加者数・・・・・・154名



・講演会、交流会その他

開催回数・・・・・・11回

延参加者数・・・・・・431名

・他機関、施設等へのボランティア派遣

派遣回数・・・・・・211回

派遣者数・・・・・・405名

・ボランティア連絡体の育成・支援

会員数・・・・・・637名

☆ふれあいいきいきサロン運営支援

・サロンスタッフ研修会

開催回数・・・・・・2回

延参加者数・・・・・・90名



☆地域福祉推進計画の策定

社協が果たすべき役割、それに基づいた
基本的な目標の設定、組織強化および地域
福祉のビジョンを明確にするため各会議を
開催し、計画を策定しました。

・策定委員会

開催回数・・・・・・8回

・職員ワーキング

開催回数・・・・・・41回

☆共同募金事業

赤い羽根共同募金 啓発チラシ全戸配布

・赤い羽根共同募金

募金総額・・・4,360,278円

・歳末たすけあい募金

募金総額・・・3,226,858円



© 中央共同募金会

☆福祉サービス利用援助事業

生活支援員延派遣回数・・・・・・12回

☆資金貸付事業

相談件数・・・・・・17件

現在貸付件数・・・・・・25件

☆福祉団体の育成指導

各福祉団体の事務局として、団体の育成指
導と支援に努めました。

平成19年度

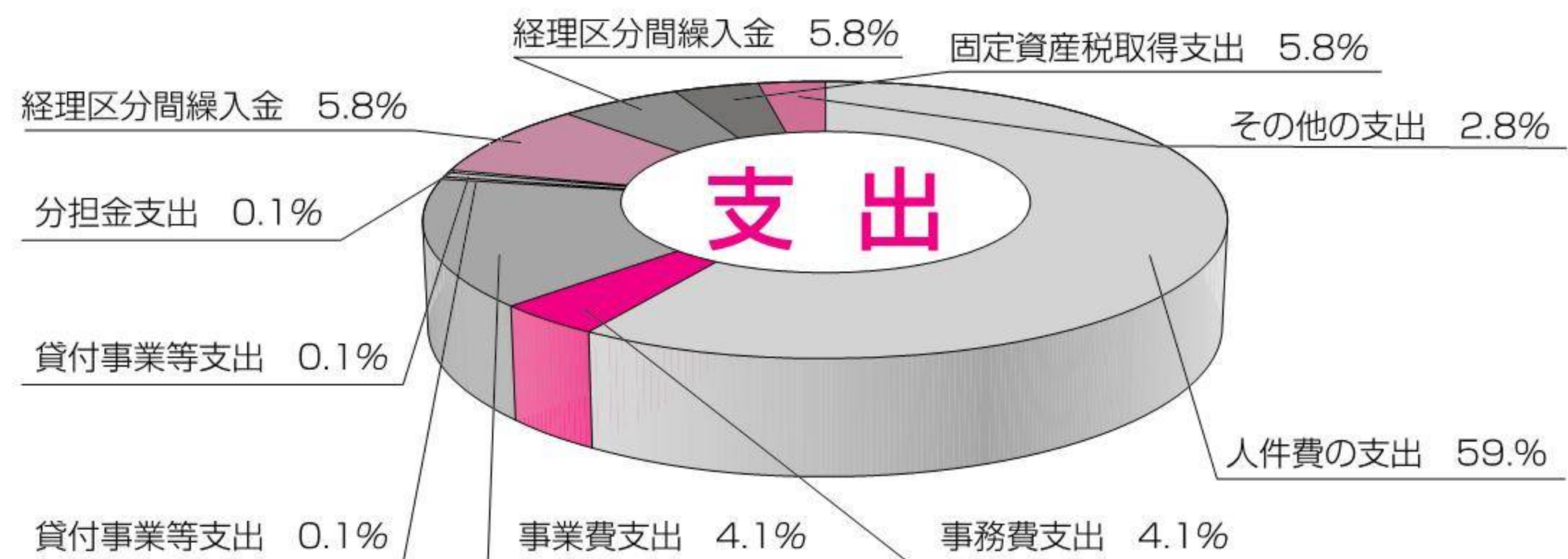
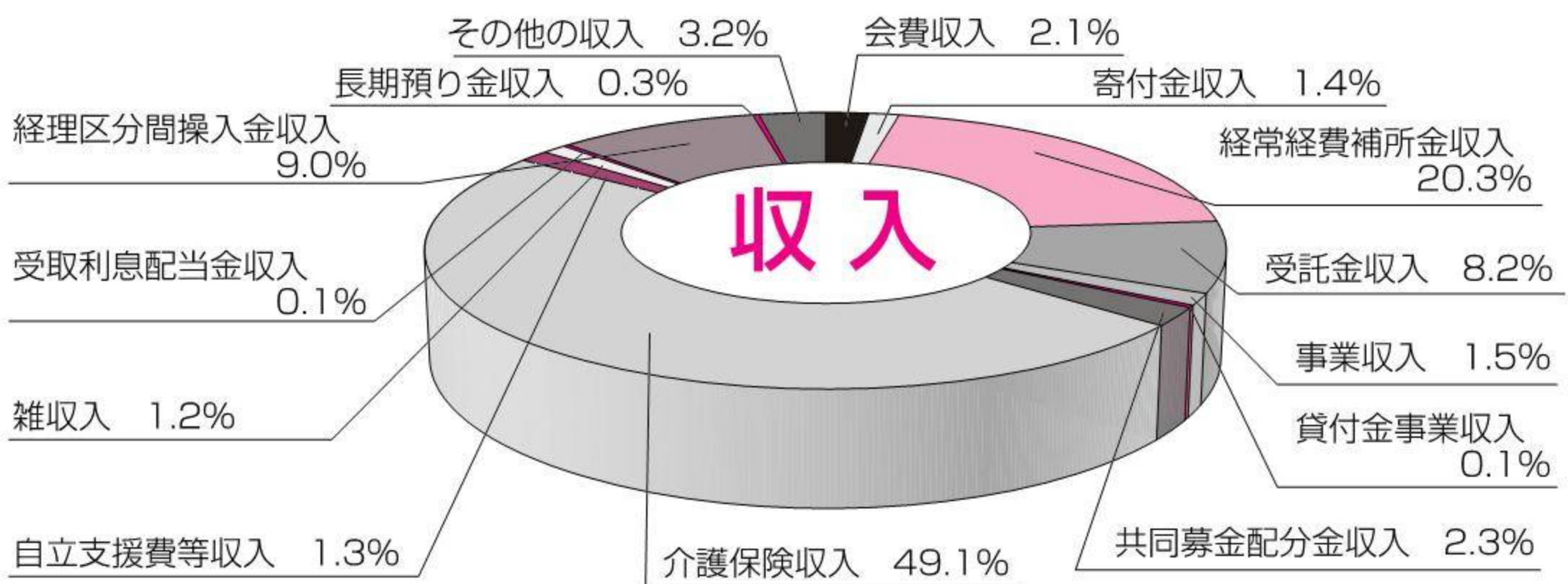
資金収支決算報告

(自)平成19年4月 1日
(至)平成20年3月31日

○経常活動による収支

(単位:円)

科 目			金 額	科 目			金 額
経常活動	収 入	会費収入	6,458,400	経常活動	支 出	助成金支出	1,350,000
		寄付金収入	4,210,926			経理区分間繰入金支出	27,818,707
		経常経費補助金収入	62,616,000			経常活動支出計(2)	279,852,513
		受託金収入	25,378,692			経常活動収支差額(3)=(1)-(2)	17,872,924
		事業収入	4,625,903	施設整備	支 出	施設整備等収入(4)	0
		貸付金事業収入	275,500			固定資産取得支出	18,508,948
		共同募金配分金収入	7,028,858			施設整備等支出(5)	18,508,948
		介護保険収入	151,302,339			施設整備等資金収支差額(6)=(4)-(5)	△ 18,508,948
		自立支援費等収入	4,086,468	財務活動	収 入	長期預り金収入	800,000
		雑収入	3,737,362			その他の収入	9,875,498
		受取利息配当金収入	186,282			財務収入計(7)	10,675,498
		経理区分間繰入金収入	27,818,707			積立金積立支出	13,270,532
		経常活動収入計(1)	297,725,437		支 出	その他の支出	8,856,880
	支 出	人件費支出	189,147,365			財務支出計(8)	22,127,412
		事務費支出	13,086,655			財務活動資金収支差額(9)=(7)-(8)	△ 11,451,914
		事業費支出	48,010,186	当期資金収支差額合計(10)=(3)+(6)+(9)	△ 12,087,938		
		貸付事業等支出	270,000	前期末支払資金残高(11)	149,770,313		
		分担金支出	169,600	当期末支払資金残高(12)=(10)+(11)	137,682,375		





社協の仕事を
体験!!

トライやるウィーク



6月2日（月）～6月6日（金）まで中町中学校・加美中学校・八千代中学校の2年生11名が社協でさまざまな体験をしました。誕生日友愛訪問では一人暮らし高齢者宅へ花を持って行き、日頃困られていることがないかを聞いたり、給食サービスではお弁当づくりに挑戦。デイサービスでは入浴介助や利用者と一緒にレクリエーションをし、訪問介護では利用者の家を訪問し、シーツ交換や洗濯物干しを体験。仕事が終わリ、「ありがとう。またお願いするね。」と、にっこり笑ってくださった利用者の笑顔が子どもたちの心に強く残ったようです。

「トライやる」で学んだことを生かし、今後いろんなことに挑戦してほしいと思います。



トライやるウィークを終えて（生徒の感想より抜粋）

- ・将来、福祉関係の仕事に就いてもいいかなと感じました。もし、福祉の仕事に就いたら人の役に立てるようになって、人を喜ばせたいです。
- ・お弁当配りでは、たくさんの方々に「ありがとう」と言われて、すごく嬉しかったです。
- ・今回のトライやるウィークでは、おばあさん、おじいさんの方々がどうすれば喜ばれるかが知りたくて社協を選んだけれど、それ以上に大切なことを学んだ気がします。
- ・お年寄りの人とたくさん話をしたこと、お年寄りの人と一生懸命パズルが入る所を探したこと、1ピースはまった時の喜び、だんだん終わりが近づいてくるさみしさ、いろんな感情が表れた5日間でした。
- ・最終日はレクリエーションで私たちが歌をプレゼントしました。皆さんの笑顔がみれたのでうれしかったです。最後はみなさんと握手をしてお別れをしました。泣いてた方もたくさんおられました。少し涙が出そうになりました。将来のことについていろいろ勉強できました。
- ・何かをするたびに“ありがとう”と言っていたき温かい気持ちになりました。…(中略)…この経験をいかしてこれからは役立てていきたいと思います。
- ・最初はどのような話をしたらいいのかわからなくて、合う話なんて見つけることができないのでは…と不安でした。しかし、目を見るだけで笑ってくれたり、お茶を出すと喜んでくれたり、言葉だけがコミュニケーションじゃないと分かりました。…(中略)…私はこの仕事を、人の世話をする大変な仕事だと思っていましたが、全くの誤解だと分かりました。人とふれあい、お互いが幸せで、どんなしんどさがあっても、それを支えに笑顔でやっていけると分かりました。今回のトライやるで、たくさんのことを学び、本気で福祉関係の仕事に就きたいと思いました。



なかよし広場からのお知らせ

ダンボールハウスを作ってもらったよ!

トライやるウィークで来ていた中町中学校の生徒4名が「なかよし広場に来てくれた子どもたちが楽しく遊べるように♪」といろんな工夫をしながらダンボールでかわいいお家を作ってくれました。みなさん、遊びに来てね!!

※予約は不要です。都合の良い時間にお越しください。

なかよし
広場

開放日：毎週火・木・金（10：00～15：00）
場 所：稲荷コミュニティセンター大会議室
問合先：多可町社会福祉協議会 32-3425



活動報告

三区合同介護者のつどい!

合同囲碁ボール大会

6月16日、八千代公民館で三区合同介護者のつどいが行われました。

4月、5月は、支部ごとに行われましたが、今回は三区合同で囲碁ボール大会をしました。

28人の方が6チームに分かれたチーム戦では、公民館中に響き渡るような大きな歓声とともに、みなさんのさわやかな笑顔を見ることができました。「普段はこんなに大声を出して笑うことはない」「毎月1回のこの日が楽しみ」と、普段顔を合わせることの少ない方との交流にも新鮮さを感じていただけたのではないのでしょうか。次回7月も、三区合同で健康体操（ヨガ）をする予定です。昨年度にも来ていただいたアルジュン・グプタ先生をお招きし、ヨガの力で心と体のリラックスをしていただきたいと思います。



多可高等学校福祉学習

聴覚障がい者への理解を深める

多可高等学校の1年生160名が聴覚障がい者への理解を深めることを目的に、2日間にわたり福祉学習を行いました。両日とも聴覚に障がいのある方を講師にお招きし、指導していただきました。

1日目は、普段の生活の様子や生活する中で困ることなどについて学んだ後、実際に手話に触れるということで、指文字の勉強をしました。2日目はビンゴゲームで指文字の復習をした後、数字の表し方や自己紹介の方法について学びました。

わたしたち健聴者は、普段あたりまえのように社会のいろいろな音を聞き、ことばを使って会話しますが、耳の不自由な人にとっては、そのあたりまえのことができなかったり、できにくかったりします。地域みなさんも少しでも「聴覚障がい」について関心を持っていただき、耳が聞こえない、音声言語によるコミュニケーションができない人たちは毎日の生活を送る中でいろいろな問題や悩みがあるんだということを知って、理解していただけたらと思います。



お知らせ

手話講座(初級)を開講します

手話を覚えると聴覚障害者との輪が広がるよ。みんな楽しく学びませんか。全く初めての方、大歓迎ですよ!!

第1回	7月23日(水)	第6回	9月3日(水)
第2回	7月30日(水)	第7回	9月10日(水)
第3回	8月6日(水)	第8回	9月17日(水)
第4回	8月20日(水)	第9回	9月24日(水)
第5回	8月27日(水)	第10回	10月1日(水)

場 所 アスパル

時 間 19:30~21:00まで **受講料** 無料

申込み期間 7月1日(火)~7月15日(火)

定 員 25名(先着順。定員になり次第締め切ります。)

多可町社会福祉協議会 32-3425

7月の予定

- 7月 3日(木) 給食サービス
- 7月 8日(火) 買い物ツアー(八千代区)
- 7月10日(木) 給食サービス
- 7月15日(火) 買い物ツアー(中区)
- 7月16日(水) 買い物ツアー(中区)
- 7月17日(木) 給食サービス
- 7月18日(金) 虹のつどい
【一人暮らし高齢者とボランティアのつどい】
- 7月22日(火) 買い物ツアー(加美区)
- 7月23日(水) 手話講座開講
- 7月24日(木) 給食サービス
介護者のつどい
【3区合同健康体操・ヨガ】
- 7月31日(木) 給食サービス



善意銀行への預託

みなさまからのあたたかい善意、ありがとうございました。

平成20年5月1日～平成20年5月31日預かり分 合計 **170,701円**

● 中支部

預託日	団体・個人名	内訳
5月 1日	開拓松葉園	一般預託
5月 1日	人類愛善会	一般預託
5月 9日	生命の貯蓄体操普及会西脇支部 金高	一般預託
5月19日	越川やす子(間子)	供養預託

(敬省略)

● 加美支部

預託日	団体・個人名	内訳
5月22日	広畑景一(丹治)	供養預託

● 八千代支部

預託日	団体・個人名	内訳
5月16日	門脇和彦(中野間)	供養預託

社会福祉協議会では、みなさまからお寄せいただく善意銀行への預託金が、福祉活動をすすめる中で、大きな財源となっております。

心配ごと相談のお知らせ

民生委員児童委員が
相談に応じます。

・中 区
午前9時
～正午

アスパル

7月3日(木)

・岸本 喜八郎 ・福井 多恵子

・加美区
午前9時
～正午

加美地域局

7月8日(火)

・本庄 勝 ・藤原 幸子

・八千代区
午後1時30分
～3時30分

ささゆり
ふれあいセンター

7月16日(水)

・岸本 忠信 ・宇高 成一

福祉 パズル

①～⑥の問題に答えると横一列の太枠の中にある言葉になります。
その言葉を見つけて下さい！

答えの分かった方はハガキに ①パズルの答え ②郵便番号と住所
③氏名 ④年齢 ⑤電話番号 ⑥「ふくしねっと多可」についての
感想・社協への要望をご記入の上、下記までお送り下さい。

〒679-1133

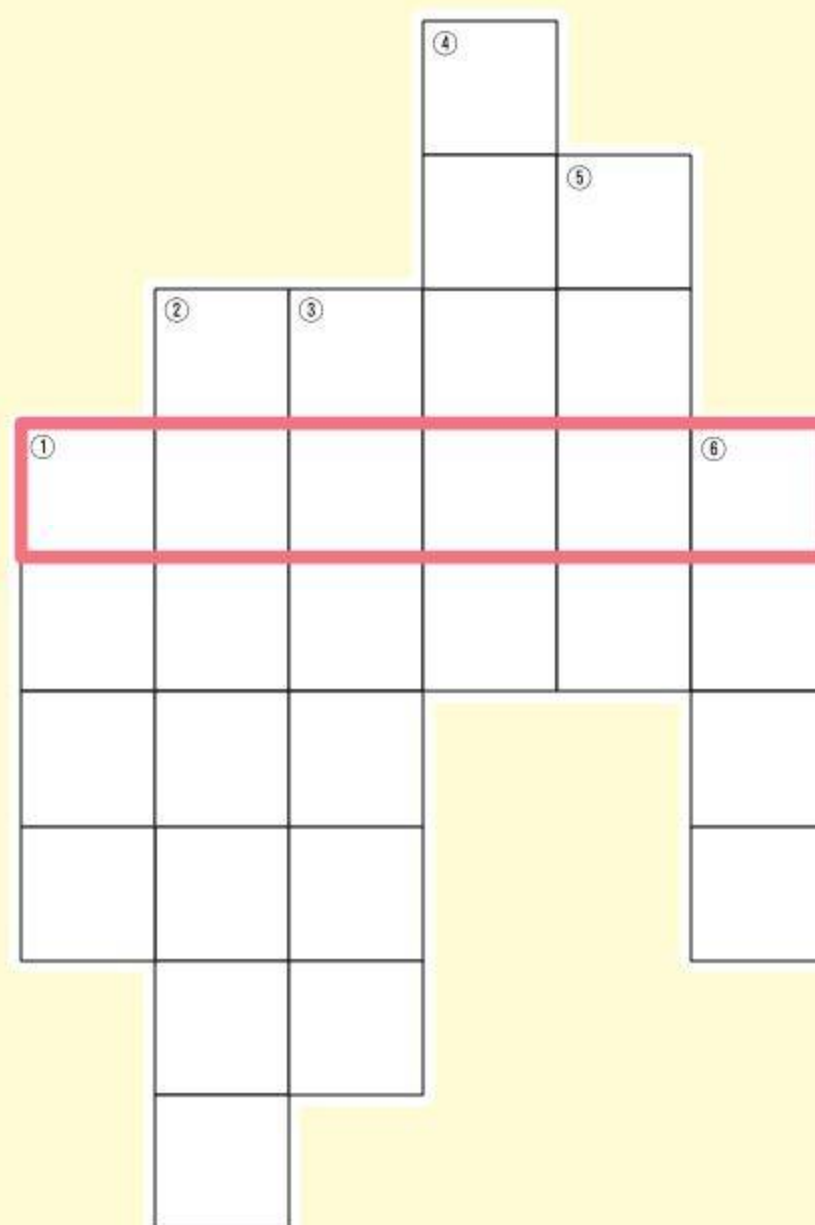
多可町中区靴屋434-11 多可町社会福祉協議会

締め切りは7月15日(消印有効)。抽選で3名の方に賞品を進呈します。
※ハガキに記載された情報は、福祉パズルでの賞品発送のみに使用し、
他の目的では使用しません。

当選者は氏名と市町名を紙面に掲載します。また、いただいた感想・
要望は紙面で紹介する場合があります。

タテの
カギ

- ① 災害を防ぐこと。
- ② 粒が非常にこまかく、さらさらしている白砂糖。
- ③ うすく切った2枚のパンの間にハム・野菜・ゆで卵などをはさんだ食べ物。
- ④ 日本風の高級な料理屋。
- ⑤ カップ型に柔らかい生地を入れて焼いたケーキとパンの中間のもの。
- ⑥ リレー競技の最後の走者・泳者。



17号の答え
と当選者

答 え : シャキョウ(社協)
当 選 者 : 藤井 正夫(八千代区)
: 竹本 照子(加美区)
: 南場 優真(加美区)
(順不同、敬称略)